

事務事業名		観光イベント事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	05	観光・交流の振興	係	賑わい創生係・振興係
	施策	01	観光の振興	内線電話	256
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	未計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	3目	観光費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	より多くの市民が参加することにより、市民相互の交流や地域の活性化を図る。	
	市外からの来訪者	市外からの参加者・来場者を増やすことにより、市民との交流を図り、また、市内での消費につなげる。	
現状・課題	各イベントとも関係団体及び市民の協力を得て実施している。より多くの参加者・来場者で賑わうよう、また、イベントが一過性に終わるのではなく交流がより深まるよう事業内容を工夫する。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	地域振興・地域間交流を図るため	
事務事業概要	各イベント開催		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	第47回中野ションションまつり		7月に開催
	第12回信州なかの巡りEYEウォーク		10月上旬に開催
	第34回斑尾ふるさと祭り		6月上旬に開催
	2020もみじ祭り		11月上旬に開催

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	5,322,000	5,322,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	5,322,000	5,322,000	5,322,000	
決算（見込）額 A			円	5,322,000	5,322,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	5,322,000	5,322,000	5,322,000
正規職員数			人	1.14	1.14	1.24
人件費 B			円	7,334,760	7,343,880	7,988,080
総事業費 A+B			円	12,656,760	12,665,880	13,310,080
市民1人当たりコスト			円	296	298	314

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
市民祭の来場者数		増加	目標	4,000	人	4,000	人	4,000	人
			成果	3,876	人	3,840	人	—	
3イベントの参加者数・来場者数		増加	目標	2,575	人	2,600	人	2,600	人
			成果	3,842	人	1,093	人	—	
成果指標と目標値を設定した理由	この成果指標の値を増やすことにより、地域振興・地域間交流が図られたこととなるため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	上げる
	参加者・来場者が増えるよう、また、参加者・来場者の満足が高まるよう事業内容を工夫する。						

